

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	46	夜間、眠りが浅い方も数名いるが、日中の過ごし方の工夫や、生活を見直す事が出来ずにいる。	生活のリズムを整えて、夜間、安心して睡眠が取れるよう支援していく。	一人ひとりの日中の過ごし方を見直し、趣味や家事等を生活の中に生かしながら、生活のリズムを整えていく。	6か月
2	35	災害対策については、地域との協力体制が構築できていない。	災害時には、地域の協力を得ながら、入居者の安全を確保する。	自治会、民生委員の協力を得ながら、地域住民との合同訓練を実施する。	12か月
3	20	入居後は、馴染みの人や場所との関係を継続する支援が出来ずにいる。	入居後も、本人の大切にしてきたものとの関係が継続できるよう支援する。	家族に協力してもらい、入居前に住んでいた地区で開催される敬老会に参加できるように支援する。	12か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。